

2026年8月 市薬研修案内

会 員 各 位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制です。詳細については、個別の案内状をご確認ください。

◇開 催 場 所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演 題 ・ 講 師 など
8 月 4 日 (火) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 あらゆる領域に強くなろうシリーズ 》 【 特別講演 】 演題：「バイオマーカーに基づいた進行胃癌・大腸癌の薬物療法」 演者：国立病院機構九州がんセンター 臨床研究センター長 江崎 泰斗 先生 【要旨】 進行再発胃癌・大腸癌の薬物療法は、バイオマーカーに基づく個別化医療が進んでいます。本講演では、治療方針の決定に不可欠なバイオマーカーと標準治療について解説します。胃癌の HER2、CLDN18.2、PD-L1、MSI/MMR、大腸癌の RAS、BRAF、HER2、MSI/MMR の各指標を取り上げ、エビデンスに基づいた薬剤選択の実際を紐解きます。多職種チームの要である薬剤師の皆様が、作用機序や有害事象を深く理解し、適切な副作用マネジメントや服薬指導を通じてチーム医療やがんゲノム医療へさらに貢献するための最新の知見を共有します。
8 月 6 日 (木) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 東大・薬剤師会育薬セミナー 》 【ヒヤリ・ハット・ホッと】 ▶オキシコドン内用液の処方間違いが起こる要因 【薬局プレアボイド解析ベーシック】 ▶電子薬歴で相互作用（禁止レベル）が表示されてヒヤリ～MAO 阻害薬と併用禁忌と考えられる薬剤の組み合わせの落とし穴に注意～ 【症例から学ぼう副作用】 ▶気にしておきたい副作用 - 抗てんかん薬⑥ 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶グルコサミンがアルツハイマー病進行のリスク因子になる？ 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶慢性蕁麻疹とブルトン型チロシンキナーゼ阻害薬 ：新薬の医薬品情報のポイント ラプシド錠 25 mg <レミブルチニブ> 【クローズアップ DI】 ▶慢性心不全とミネラルコルチコイド受容体拮抗薬 ：効果・動態・適正使用のポイント ケレンディア錠 10 mg・20 mg <フィネレノン> 講 師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生／佐藤 宏樹 先生／三木 晶子 先生
8 月 17 日 (月) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	在宅介護委員会 研修会 《在宅介護委員会》	【 講演① 】 演題：「外来がん患者を支える薬薬連携の実践 ～病院薬剤師と保険薬局薬剤師がともに創る治療と生活支援～」 演者：九州大学病院 薬剤部長 内田 まやこ 先生 【 講演② 】 演題：「がん緩和ケアの事例に学ぶ在宅での多職種連携」 演者：福岡市薬剤師会 在宅介護委員会 常務理事 山浦 竜雄 先生 【要旨】 在宅薬学総合体制加算の算定要件として、在宅に関わる外部研修を受ける必要がありますが、研修内容として推奨されているのが緩和ケアに関するものです。本研修会は緩和ケアに薬薬連携、多職種連携さらにはアドバンスケアプランニングの内容も盛り込み、在宅での実践に役立つものとして企画しました。

2 枚目に続く

開催日	研修会名	演題・講師など
8月19日 (水) 19時30分 ～ 21時00分	フレイル・ロコモ 予防相談研修会	※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。
8月24日 (月) 19時30分 ～ 21時00分	医療保険研修会 《医療保険委員会》 ※申込については、 後日配信する 個別の研修案内を ご確認ください。	【特別講演】 演題：「経済財政運営と改革の基本方針2026の動向と、 今後の薬局運営の在り方（仮）」 演者：株式会社カケハシ 代表取締役社長 中尾 豊 氏 【要旨】 少子高齢化や医療DXの推進を背景に、2026年の「骨太の方針」に向けて地域薬局の重要性が高まっている。しかし現場は財務逼迫や人手不足といった課題を抱えており、国が求める役割と現場の実務をいかに整合させるかが喫緊の課題である。 本勉強会では、政府の政策議論に関わる実務者の視点から最新の政策動向を客観的に解説する。行政が薬局に期待する方向性を実務的な視点から共有し、これからの地域薬局が果たすべき職能の再定義と、その実効性を高めるためのデジタル活用の在り方について考察を深めることが目的である。
8月27日 (木) 19時30分 ～ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《東大・薬剤師会育薬セミナー》 ※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について
医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、
1.25単位（120分）から1単位（90分）へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）